

光丘高等学校令和4年度 教科：保健体育 科目：体育2年男子 年間授業計画

教科：保健体育 科目：体育 単位数：3単位

対象学年組：第2学年1組～6組

教科担当者：(大塚) (加藤) (岡部)

使用教科書：(現代高等保健体育)

使用教材：()

	指導内容	科目体育の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	春季休業			
	オリエンテーション	1年間の授業の流れを理解するとともに、体育での決まり事を理解させる。		1
	剣道・陸上競技・バスケットボール	剣道は、素振りや竹刀を正しく振ることができ、立礼・座礼が正しく出来る。 陸上競技は、短距離走でクラウチングスタートのやり方を理解し、より速く走る技能と理論を身に着ける。またリレーではスムーズなバトン渡しができるようになる。 バスケットボールはルールを理解し、自分たちでゲームを運営できる能力を養う。けが防止のための体づくり運動と体育理論。	太刀筋と相手を尊重する態度と礼法確認。陸上競技のスタート方法、バトン渡しの技能の確認。体育理論の理解度。	9
5月	剣道・陸上競技・バスケットボール	剣道は、素振りや竹刀を正しく振ることができ、立礼・座礼が正しく出来る。 陸上競技は、短距離走でクラウチングスタートのやり方を理解し、より速く走る技能と理論を身に着ける。またリレーではスムーズなバトン渡しができるようになる。 バスケットボールはルールを理解し、自分たちでゲームを運営できる能力を養う。けが防止のための体づくり運動と体育理論。	太刀筋と相手を尊重する態度と礼法確認。陸上競技のスタート方法、バトン渡しの技能の確認。体育理論の理解度。	12
6月	剣道・陸上競技・バスケットボール	剣道は、素振りや竹刀を正しく振ることができ、立礼・座礼が正しく出来る。 陸上競技は、短距離走でクラウチングスタートのやり方を理解し、より速く走る技能と理論を身に着ける。またリレーではスムーズなバトン渡しができるようになる。 バスケットボールはルールを理解し、自分たちでゲームを運営できる能力を養う。けが防止のための体づくり運動と体育理論。	太刀筋と相手を尊重する態度と礼法確認。陸上競技のスタート方法、バトン渡しの技能の確認。体育理論の理解度。	6
	水泳	クロール、平泳ぎ、背泳ぎ、バarafライの呼吸のバランスを保ち、伸びのある動作と安定したペースで長く泳いだり、早く泳ぐ。 水辺活動での安全確保について理解する。	スムーズなブル・キック・息継ぎの確認。記録の確認。安全への配慮の確認。	9
7月	水泳	クロール、平泳ぎ、背泳ぎ、バarafライの呼吸のバランスを保ち、伸びのある動作と安定したペースで長く泳いだり、早く泳ぐ。 水辺活動での安全確保について理解する。	スムーズなブル・キック・息継ぎの確認。記録の確認。安全への配慮の確認。	6
	夏季休業			

	指導内容	科目体育の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
8月	夏季休業			
	夏季休業			
	夏季休業			
	夏季休業			
	夏季休業			
9月	水泳	クロール、平泳ぎ、背泳ぎ、バラフライの呼吸のバランスを保ち、伸びのある動作と安定したペースで長く泳いだり、早く泳ぐ。 水辺活動での安全確保について理解する。	スムーズなブル・キック・息継ぎの確認。記録の確認。安全への配慮の確認。	6
	剣道・バドミントン・サッカー	剣道は防具を正しく着用し、対人技能が出来るようになる。礼法の所作を正しく理解し、実践することができる。 バドミントンはルールを理解し、自分たちでゲームを運営できる能力を養う。 サッカーはボール操作を安定させ、連携し動きやルールを守り、楽しくゲームが出来る。 けが防止のための体づくり運動と体育理論。	防具を正しく着用し、対人技能が出来るようになる。サッカーの基本技能とルール、ゲーム方法の理解。けが防止の体育理論の理解。	9
10月	剣道・バドミントン・サッカー	剣道は防具を正しく着用し、対人技能が出来るようになる。礼法の所作を正しく理解し、実践することができる。 バドミントンはルールを理解し、自分たちでゲームを運営できる能力を養う。 サッカーはボール操作を安定させ、連携し動きやルールを守り、楽しくゲームが出来る。 けが防止のための体づくり運動と体育理論。	防具を正しく着用し、対人技能が出来るようになる。サッカーの基本技能とルール、ゲーム方法の理解。けが防止の体育理論の理解。	12
11月	剣道・バドミントン・サッカー	剣道は防具を正しく着用し、対人技能が出来るようになる。礼法の所作を正しく理解し、実践することができる。 バドミントンはルールを理解し、自分たちでゲームを運営できる能力を養う。 サッカーはボール操作を安定させ、連携し動きやルールを守り、楽しくゲームが出来る。 けが防止のための体づくり運動と体育理論。	防具を正しく着用し、対人技能が出来るようになる。サッカーの基本技能とルール、ゲーム方法の理解。けが防止の体育理論の理解。	15
12月	剣道・バドミントン・サッカー	剣道は防具を正しく着用し、対人技能が出来るようになる。礼法の所作を正しく理解し、実践することができる。 バドミントンはルールを理解し、自分たちでゲームを運営できる能力を養う。 サッカーはボール操作を安定させ、連携し動きやルールを守り、楽しくゲームが出来る。 けが防止のための体づくり運動と体育理論。	防具を正しく着用し、対人技能が出来るようになる。サッカーの基本技能とルール、ゲーム方法の理解。けが防止の体育理論の理解。	12

	指導内容	科目体育の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
	冬季休業			
1 月	冬季休業			9
	冬季休業			
	持久走	長くゆっくり運動を持続させることを学び、走ることの楽しさを味わうことができる。 友人とお互いを高め合える声掛けをしながら、目標を達成しようとする態度を養う。	走る距離と自分の走るペースを自覚し、距離やペース配分を考察し意欲を持って参加している	
	持久走	長くゆっくり運動を持続させることを学び、走ることの楽しさを味わうことができる。 友人とお互いを高め合える声掛けをしながら、目標を達成しようとする態度を養う。	走る距離と自分の走るペースを自覚し、距離やペース配分を考察し意欲を持って参加している	
2 月	持久走	長くゆっくり運動を持続させることを学び、走ることの楽しさを味わうことができる。 友人とお互いを高め合える声掛けをしながら、目標を達成しようとする態度を養う。	走る距離と自分の走るペースを自覚し、距離やペース配分を考察し意欲を持って参加している	15
3 月	球技	球技大会に向けてクラスで団結する意識と、技術の向上から仲間と共に勝つ喜びを目指す。	クラスメイトと協力し、技術の向上、チームワークの向上、審判やマナーへの配慮が出来る	6
	体育理論	豊かなスポーツライフの設計について理解することができる。	生涯スポーツについて今後実践できる知識を身につけることができる。	
	春季休業			
	春季休業			